

15. 地域医療福祉の推進

(1) 地域連携クリティカルパス推進事業

医療機関から在宅へ安心して戻る切れ目のない医療を提供し、医療機関の機能分担と連携を図るツールとして、湖東医療圏の実態に即した適切な地域連携クリティカルパスのあり方を検討し具現化することを目的に実施した。地域連携クリティカルパスとは、急性期から回復期、維持期に至る医療連携クリティカルパスに保健・福祉サービスを含め、関係者と利用者が共同して作成するケア計画とする。

当圏域では、「脳卒中地域連携クリティカルパス」の開発検討を、平成19年度から行い、平成22年6月から平成23年8月に試行運用を経て、平成23年10月から「脳卒中湖東地域連携クリティカルパス」運用を開始し、平成24年度は定着に努めた。平成25年5月には、県下統一パス様式「滋賀県脳卒中地域連携パス」が作成されたことを受け、様式変更について検討を重ね、平成25年11月より県下統一パスに様式を改め運用を開始した。

① 湖東地域脳卒中地域連携検討会

脳卒中患者が住み慣れた地域で安心して医療や介護・福祉が受けられるよう、治療やリハビリテーション、看護・介護などに関わる機関が効果的・効率的な連携を行い、安心して、転院や在宅復帰につながるよう関係者のネットワークの構築を図るとともに、切れ目ない支援体制の充実に向けて検討する。

- ・開催日
 - ①ワーキング部会(第1回) 平成29年8月22日(水) 16:15～18:00
 - ②ワーキング部会(第2回) 平成30年2月 8日(金) 16:30～18:00
 - ③検討会 平成30年3月22日(金) 15:00～16:30
- ・場所
 - ①・③ 湖東健康福祉事務所 2階会議室
 - ② 彦根市立病院医療情報センター多目的室
- ・検討メンバー 医療機関(脳外科医師、医療連携室等看護師、理学療法士、作業療法士、社会福祉士)、老人保健施設、訪問看護ステーション、介護保険事業者協議会、介護支援専門員連絡協議会、地域包括支援センター、湖東地域リハビリ推進センター、県立リハビリテーションセンター
- ・検討内容
 - ・地域連携クリティカルパス運用状況と連携上の課題について。
 - ・急性期－回復期－維持期(在宅)の連携について。
 - ・脳卒中地域連携クリティカルパスを使った患者評価、支援者評価について。 等

(2) 入退院支援ルール評価・検討事業

在宅医療や介護が必要な住民が、退院後も機能を維持向上し、安心して過ごせるよう、在宅療養環境を早期に整備する体制が必要である。そこで、病院(看護部)と介護支援専門員が入退院支援にかかる協議検討を行い、病院での治療から在宅療養へのスムーズな連携を図ることを目指し、入退院支援ルールを策定することを通して、病院とケアマネジャーの連携を強化することを目的とする。

当圏域では、平成27年度より病院(看護部)と在宅(ケアマネジャー)が入退院支援の現状の意見交換を行う中で、「病院とケアマネジャーの入退院支援のための手引き」を策定し、平成28年度より運用を開始している。

① 医療と介護の連携に関するアンケート調査

「病院とケアマネジャーの入退院支援のための手引き」運用後の病院とケアマネジャーの連携状況を把握するために実施した。

- ・調査時期 平成29年7月
- ・調査対象 管内4病院病棟看護師長、管内居宅介護支援事業所、小規模多機能居宅介護事業所、地域包括支援センターの介護支援専門員
- ・調査内容
 - (1)平成29年6月の担当ケース数と6月中に入退院したケースの状況
 - (2)担当ケースが入退院した際の病院と介護支援専門員の情報共有の状況
 - (3)病院と介護支援専門員との連携における課題
 - (4)退院支援ルールの運用状況 等

②湖東地域入退院支援ルール評価・検討事業合同会議(コア会議)

「湖東圏域における病院とケアマネジャーの入退院支援のための手引き」を活用した地域連携の円滑な推進を図るため、運用上の課題を明らかにし、課題解決に向けて関係者間の共通認識の形成と役割分担の明確化に向け検討する場である。

- ・開催日 第1回 平成29年5月12日(金) 10:00～11:30
第2回 平成29年11月17日(金) 10:00～11:30
- ・場所 くすのきセンター(彦根市保健・医療複合施設)3階会議室
- ・検討メンバー 管内4病院(医療連携室等看護師、社会福祉士)、介護保険事業者協議会、介護支援専門員連絡協議会、居宅介護支援事業所、地域包括支援センター
- ・検討内容
 - ・取り組みの目標設定、取組内容の検討
 - ・医療と介護の連携に関するアンケート結果の評価・分析
 - ・拡大会議の企画 等

③湖東地域入退院支援ルール評価・検討事業合同会議(拡大会議)

「湖東圏域における病院とケアマネジャーの入退院支援のための手引き」の運用状況を評価し、その効果と課題、解決策を病院の看護師、相談員等と地域の介護支援専門員が意見交換し、よりスムーズな連携について検討する場である。

- ・開催日 第1回 平成29年6月23日(金) 14:00～16:00
第2回 平成30年1月30日(火) 15:30～18:00
- ・場所 彦根市立病院医療情報センター多目的室
- ・内容
 - 第1回
 - ・病院とケアマネジャーの入退院支援の手引き、それぞれの立場から湖東健康福祉事務所職員、病院代表、ケアマネ代表
 - ・意見交換
 - 第2回 第1部 「湖東圏域における病院とケアマネジャーの入退院支援の現状と課題～アンケート調査結果等から～」 病院代表、ケアマネ代表
 - 第2部 講義 「超高齢社会における多職種連携の重要性～入退院支援／退院時連携の機能強化を中心に～」
講師 埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究所兼研究開発センター
教授 川越 雅弘 氏
 - 意見交換
- ・対象 病院:退院支援に関わる職員(看護師、医療相談員、その他)
地域:居宅支援事業所および小規模多機能事業所、地域包括支援センターに所属する全ての介護支援専門員、行政関係者
- ・主催 湖東健康福祉事務所(彦根保健所)
彦根犬上愛知介護保険事業者協議会(在宅医療福祉職応援事業)
一般社団法人滋賀県病院協会(退院支援機能強化事業)
- ・参加者 第1回 126人 第2回 143人

(3) 住み慣れた地域での療養・看取り推進事業

終末期を迎えても、多様なサービスを活用することで、住み慣れた地域で安心して暮らせ、本人家族などが希望すれば、在宅で最期を迎えることができるよう、切れ目のない医療を提供し、在宅における医療、看護、福祉サービスを充実させ、特にがん末期の緩和ケアを在宅で進める支援体制の構築を

①「住み慣れたまちで安心して最期を迎える」住民のつどい

- ・開催日 平成29年12月16日(土) 13時30分～15時50分
- ・開催場所 豊栄のさと文化ホール
- ・内容 第1部 在宅医療・在宅看取りの現状と実践報告
パネリスト
たけは内科医院 院長 竹葉 智至 氏
豊郷病院 総看護部長 力石 泉 氏
彦根薬剤師会 薬剤師 中村 勝宏 氏
訪問看護ステーションレインボウとよさと 訪問看護師 森 清美 氏
居宅介護支援センター元気村 ケアマネジャー 藤野 直美 氏
花かたばみ(あなたと共に)の会 代表 井川 裕子 氏
豊郷町医療保険課 課長補佐 吉田 由美子 氏
- 第2部 落語「天国からの手紙」
天神亭きよ美(生島清身)氏 (行政書士、社会人落語家)
コーディネーター 彦根医療福祉推進センター所長 切手 俊弘 氏
- ・主催 医療福祉を推進する湖東地域協議会、豊郷町
- ・参加者 一般住民、医療福祉関係者等 174名

(4) 地域リハビリテーション提供体制整備推進事業

- ・開催日 平成30年2月23日
- ・開催場所 くすのきセンター(彦根市保健・医療複合施設)
- ・内容 脳卒中多職種学習会
「脳卒中の基礎知識(疾患・障害の理解から再発予防)
～地域で関わる上で役立つ知識～」
講師 彦根市立病院 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 本江真人氏
- ・対象 介護保険事業所(ケアマネ、介護職等)、地域包括支援センター職員等
- ・主催 湖東地域リハビリ推進センター、彦根保健所
- ・参加者 19人

(5) 湖東圏域地域包括ケア等担当者会議

管内の市町が、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるための地域包括ケアシステムの構築を推進していけるよう、市町の取り組みの情報交換や課題の共有、広域的に取り組むべきことの検討等を行う。

- ・開催日 原則、月1回 第3火曜日 9時30分から11時30分
平成29年5月17日、6月21日、7月19日、8月23日、9月20日、10月18日、11月15日、
平成30年1月17日、2月21日
- ・開催場所 くすのきセンター(彦根市保健・医療複合施設)
- ・内容 医療と福祉の連携推進に関すること
認知症対策に関すること
介護予防に関すること
地域リハビリテーションの推進に関すること
その他、地域包括ケアシステムの構築に関すること
- ・参加者 市町および湖東健康福祉事務所担当、議題により、湖東リハビリテーション推進センター担当、在宅医療福祉職応援事業委託事業者担当、彦根市地域包括支援センター(彦根市の在宅医療福祉推進事業の開始に伴いスタート)

(6) 湖東地域医療福祉ネットワークフォーラム

平成24年2月に策定、平成27年3月に改訂した「湖東圏域医療福祉ビジョン」の実現のために、保健・医療・福祉の連続性や連携について関係者間で考え、共有し、圏域での医療福祉の推進する。

- ・開催日 平成29年11月16日(木) 18時00分～19時30分
- ・開催場所 マリアージュ彦根
- ・内容 「考えようチームアプローチ」～それぞれの立場でチーム支援に立ち返る～
 第1分科会 看取り期の方のチームアプローチを考える
 第2分科会 認知症の方のチームアプローチを考える
 第3分科会 くすのきホームケアドクター交流会 (医師対象)
 アドバイザー: 滋賀県医療福祉推進アドバイザー
 (四国医療産業研究所所長/日本医師会総合政策機構客員研究員) 櫃本 真幸 氏
 全体進行: 彦根医療福祉推進センター所長 切手 俊弘 氏
- ・主催 医療福祉を推進する湖東地域協議会、彦根医療福祉推進センター、彦根医師会
- ・共催 彦根愛知犬上介護支援専門員連絡協議会
- ・参加者 医療福祉関係者等 96名

(7) ことう地域チームケア研究会

湖東地域の住民が、どんな状態でも自分らしく、いきいきと暮らせるしくみづくりのために、関係者がお互いの不安や不便を分かち合ったり、関係職種への理解を深め、チームづくりを進めること等を目的に、顔の見える場から手をつなぎ合える関係を目指して開催。当所は、世話人として協力している。

- ・開催場所 くすのきセンター(彦根市保健・医療複合施設)研修室
- ・内容 話題提供
 参加者による意見交換 および 結果発表
 自己紹介タイム
- ・話題提供のテーマと担当団体

開催日 (18:30～20:30)	テーマ等	担当団体	参加者
29年 5月11日(木)	4周年記念企画 講演「全世代型地域包括ケアへの挑戦」	ことう地域チームケア研究会世話人会	90名
7月13日(木)	「福祉用具の活用・自立支援について」	彦根愛知犬上介護保険事業者協議会・介護支援専門員連絡会	73名
9月14日(木)	「わが町の地域包括ケア」	市・町地域包括支援センター	84名
11月9日(木)	「服薬支援について～多職種での支援事例より～」	彦根薬剤師会・訪問看護ステーション連絡協議会	61名
30年 1月11日(木)	「摂食嚥下・栄養について」	彦根歯科医師会・病院相談支援部門・リハビリ職	76名
3月8日(木)	「かかりつけ医と病院の連携」	彦根医師会・湖東健康福祉事務所	63名

* 研究会終了後、世話人会開催

- ・事務局 彦根愛知犬上介護保険事業者協議会(在宅医療福祉職応援事業)、彦根市医療福祉推進課

(8) 医療福祉を推進する湖東地域協議会

湖東地域において、地域の住民、関係機関、団体等が一体となった、どんな状態でも、自分らしくいきいきと暮らせるための安全安心な在宅医療福祉の仕組みがある地域づくりを目的として、医療福祉を推進する湖東地域協議会を設置している。

① 医療福祉を推進する湖東地域協議会の運営

医療福祉関係者や地域住民の代表等により構成される協議会を設置し、医療福祉を推進する取り組みを協議し、事業をすすめる。

- ・開催日 第1回 平成29年10月 5日(木)
- 第2回 平成30年 3月12日(月)

② 医療福祉ネットワークの構築

湖東地域「医療福祉」ネットワークフォーラムの開催

③ 看取りについての理解を深める住民啓発

「住み慣れたまちで安心して最期を迎える」住民のつどいの開催